Technical Information

ドアヘミングツールの応用(研究)

トヨタ クラウンアスリート(GRS21#系)のクォータパネル取り付け作業

前回紹介したエアー式ドアへミングツールをクォータパネルのホイルアーチ部に用いられているへミング加工に応用してみましたので紹介します。

1. クラウンアスリート 210 系のクォータパネル クラウンアスリート 210 系のクォータパネルは、ホイルアーチ部がヘミング加工されています。 クォータパネルを交換する場合は、このヘミング加工が必要となります。





2. 現状の修理方法(ヘミング加工) ハンマ&ドリーでヘミング加工しますが、加工に時間が掛かる上、ホイルアーチ部の表面が歪んでしまいパテ仕上げが必要となるケースが見られます。





3. エアー式ドアヘミングツールの応用 今回は、アストロ社のドアヘミングツールを使用し、ヘミング加工の仕上げを行ってみました。



Astro 社製(USA) ドアスキニングツール



ハンマにて約 45° 折る



エアー式ツールにてヘミング加工(仕上げ)



ヘミングの状態





- ※ エアー式ドアヘミングツールにてクォータパネルのヘミング加工を行うと容易にヘミング加工が可能でした。
- ※ また、パテが不要なレベルで加工ができました。